

特定非営利活動法人有明海再生機構 活動の歩み

特定非営利活動法人有明海再生機構

特定非営利活動法人有明海再生機構 活動の歩み

目 次

1. 再生へのメッセージ
特定非営利活動法人有明海再生機構 理事長 楠田哲也
(H17. 6. 12 設立記念講演会) 1
2. 美しい海苔ができるまで
佐賀県有明海再生課 川村嘉応
(H18. 11. 26 第2回有明海講座) 19
3. 有明海と佐賀低平池の成り立ち
佐賀大学 客員研究員 下山正一
(H19. 2. 3 第5回有明海講座) 71
4. タイラギ・アゲマキ資源回復の取り組み
佐賀県有明海水産振興センター 専門研究員 有吉敏和
(H19. 3. 25 第6回有明海講座) 105
5. 有明海の生き物
佐賀県有明水産振興センター 所長 野口敏春
(H19. 3. 31 有明海講演会) 129
6. 貧酸素水塊の拡大と発生原因としての赤潮の関連性
熊本県立大学 教授 堤裕昭
(H19. 6. 30 シンポジウム「有明海における貧酸素水塊の発生と対応」) 149
7. 植物プランクトン・渦鞭毛藻シスト遺骸群集の変化と有明海奥部の富栄養化
長崎大学 名誉教授 松岡數充
(H19. 9. 30 公開干潟研究会) 157
8. 有明海の潮流・潮汐メカニズム
九州大学 名誉教授 小松利光
(H20. 2. 9 第6回有明海講座) 167
9. 貧酸素に関する研究成果と今後の研究課題
佐賀大学有明海総合研究プロジェクト 准教授 速水祐一
(H20. 5. 10 有明海研究意見交換会) 189

- 1 0. 有明海のカキ養殖の歴史とカキ礁の重要性～有明海のカキの過去・未来～
佐賀県有明水産振興センター 所長 野口敏春
(H20. 8. 16 有明海講演会) 203
- 1 1. 赤潮に関する研究成果と今後の研究課題
九州大学 名誉教授 本城凡夫
(H21. 2. 19 有明海講座) 217
- 1 2. 有明海の主要な水産資源としての貝類の動向について
熊本県立大学 教授 堤裕昭
(H21. 9. 5 有明海講演会) 227
- 1 3. 有明海北部海域における近年の貧酸素発生状況とそのメカニズム
(独) 水産総合研究センター 西海区水産研究所 海区水産業研究部
有明海・八代海漁場環境研究センター 海場環境研究課長 木元克則
(H22. 7. 31 第3回有明海なぜ?シンポジウム) 249
- 1 4. 有明海環境異変を科学技術はどこまで解明したか
特定非営利活動法人有明海再生機構 顧問 荒巻軍治
(H23. 2. 19 第5回有明海なぜ?シンポジウム) 265
- 1 5. 有明の再生～問われる地域主権～
九州大学 名誉教授 矢田俊文
(H26. 3. 22 シンポジウム「今こそ有明海の現状と未来を考えよう」) 297
- 1 6. 科学は有明海問題にどのように付き合うべきか
九州大学 名誉教授 楠田哲也
(H26. 8. 30 シンポジウム「開門調査」から“有明海の未来”が見えるか) 315